

おゆみ野南中だより



千葉市立おゆみ野南中学校

令和 2年6月1日(月)

第3号 学校だより水無月

学校がスタートするに当たって！

校長 谷口 一浩

新型コロナウイルスでの休校開始から3ヶ月が経ち、ようやく学校がスタートする運びとなりました。生徒の皆さんはもちろんのこと、誰もが心待ちにしていたことでしょう。このように、学校再開ができるのも、生徒の皆さんをはじめ、ご家族の様々な感染予防の頑張りの賜です。加えて、医療従事者の方々のご苦労およびそのご家族の支えには、感謝の言葉しかありません。本校にも、そのようなご家庭があるのではないかと思います。本当にありがとうございます。

さて、緊急事態宣言が解除されましたが、このウィルスがいなくなった訳ではありません。感染の第2波、第3波がやってくることも予想されます。これからの学校生活は、これまでの生活と比べると様々な面で制約のあるものとなるでしょう。今後は、これを「普通」にしていく必要があります。

具体的に、今後の学校生活でしっかり守っていく事があります。まずは、3密「密閉、密集、密接」を避けることです。これまでの3ヶ月の生活で、家庭では注意してきていると思いますが、学校は沢山の人数が集まる公共の場です。3密にならないよう生活することは、容易なことではありません。この他にも、感染予防に必要な行動は、幾つもあります。生徒の皆さん一人一人が声を掛け合い、感染のリスクを下げる行動を頑張っていくことが大切です。

特に、意識して実践してほしいことは次の4つです。

【換気の徹底】

この感染予防には、密閉を避けることが最も大切です。基本は、常時窓を開け、空気の流れをつくっておくことです。これから暑くなりエアコンの使用となりますが、休み時間には窓の全開等、状況に合わせた換気が必要です。

【フィジカルディスタンス（身体的距離）を意識】

感染症予防の言葉です。具体的には「互いに手を伸ばして届かない距離で、約2m以上の離れた距離」だそうです。もっとも意識すべきは「休み時間」でしょう。学級には40人近くの人があり、一つのフロアには250人以上の人がいます。これまでと同じように休み時間を過ごすと、密集・密接は避けられません。お互いに一定の距離を保って話したり、行動したりすることが大切です。

【手洗いの徹底】

個人が行うべきは、しっかりした手洗いです。石けんを使って、時間を掛けての手洗いが必要です。登校時、授業前後の手洗い、給食時等、小まめな手洗いが、自分や皆を守ります。

【マスクの着用】

自己予防の為ではなく、周りの人への配慮です。マスクは、うつらない為にはあまり効果は無いようですが、うつさない為には大いに効果があると聞いています。この新型コロナウイルスは、感染しても発症しない人もいることが知られています。自分に症状が出ていれば、他の人にうつさないよう行動できますが、症状がなければそれはできません。学校生活では、周りの友達と喋らないわけにはいきません。マスクの着用が必要でしょう。

本校は、今年度生徒数808名です。先生方も入れると約850人の人が、毎日、この校舎で生活します。これまでできなかった学習内容を取り戻すことや、部活動等の様々な活動を継続して行っていくには、おゆみ野南中全員の行動が大切になります。学校内外の生活で、新型コロナウイルスにうつらない行動、他の人にうつさない行動に心掛けていきましょう。